

# 事業報告

---

2017年度

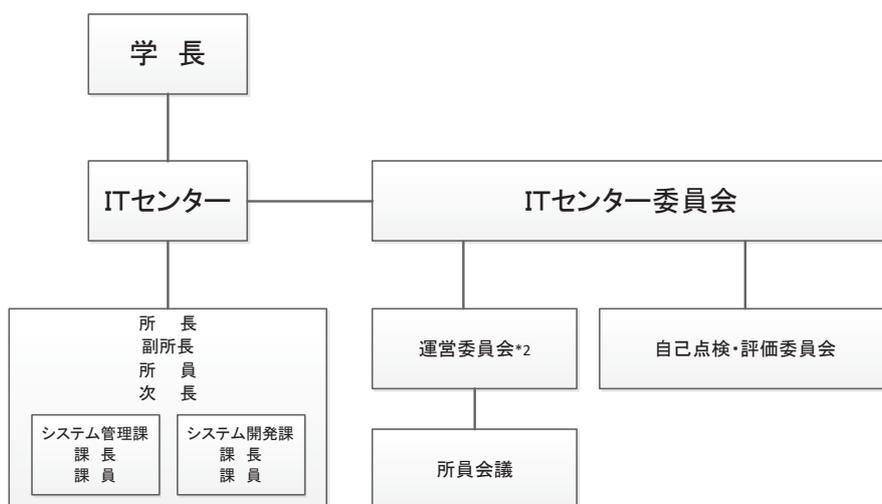
## センター組織

1982年4月1日、千里山キャンパスに「関西大学情報処理センター」が設置され、2004年4月1日、同キャンパス内にある円神館への移転に伴い「関西大学インフォメーションテクノロジーセンター（通称 IT センター）」へ名称変更された。コンピュータ・ネットワークシステムの管理運営にあたっては、学長傘下の全学的な組織として、「IT センター委員会」がその役割を担っている。

同委員会は、センター所長、副所長<sup>\*1</sup>、及び法、文、経済、商、社会、政策創造、外国語、人間健康、総合情報、社会安全、システム理工、環境都市工、化学生命工の各学部から1名、学長補佐から1名、総務局長、学長室長、学術情報事務局長、学術情報事務局次長の合計19名で構成されている。

同委員会の目的は、コンピューターシステムと学内ネットワークを整備し、教育・研究の充実ならびに事務効率を向上させることにある。また、同委員会では、IT センター業務の自己点検、評価を行うため、「IT センター自己点検・評価委員会」を設置している。加えて、所員5名が各システムの有効活用のため、技術支援を行っている。

なお、事務組織として、ネットワークの運用、教育・研究活動の支援、マルチメディアコンテンツ管理などを行うシステム管理課、システムの設計、開発及び運用、保守を行うシステム開発課がある。



\* 1 副所長は各学部からの委員のうち、1名が兼ねる。

\* 2 2017年度は開催せず。

## ITセンター委員会委員

2017年4月1日

所 属	資 格	氏 名
所 長	(文)教授	柴 田 一
副 所 長	(社会安全)准教授	河 野 和 宏
法 学 部	教 授	村 田 尚 紀
文 学 部	准 教 授	門 林 岳 史
経 済 学 部	教 授	佐 藤 方 宣
商 学 部	准 教 授	村 上 啓 介
社 会 学 部	教 授	久 本 博 行
政策創造学部	准 教 授	初 見 健 太 郎
外 国 語 学 部	准 教 授	李 佳 樑
人間健康学部	助 教	森 田 亜 矢 子
総合情報学部	教 授	荻 野 正 樹
システム理工学部	専 任 講 師	村 上 佳 広
環境都市工学部	専 任 講 師	宮 崎 ひろ志
化学生命工学部	准 教 授	安 原 裕 紀
学 長 補 佐	(文)教授	堀 潤 之
総 務 局	局 長	高 岡 淳
学 長 室	室 長	藪 田 和 広
学術情報事務局	局 長	山 崎 秀 樹
学術情報事務局	次 長	柿 本 昌 範

## ITセンター自己点検・評価委員会委員

2017年4月1日

所 属	資 格	氏 名
副 所 長	(社会安全)准教授	河 野 和 宏
法 学 部	教 授	村 田 尚 紀
商 学 部	准 教 授	村 上 啓 介
外 国 語 学 部	准 教 授	李 佳 樑
人間健康学部	助 教	森 田 亜 矢 子
化学生命工学部	准 教 授	安 原 裕 紀
教育推進部	准 教 授	岩 崎 千 晶
学術情報事務局	局 長	山 崎 秀 樹
学術情報事務局	次 長	柿 本 昌 範
システム管理課	課 長	(柿 本 昌 範)
システム開発課	課 長	砂 田 吉 史

## 委員の交代

2017年9月1日

所 属	資 格	氏 名
政策創造学部	助 教	森 田 崇 雄

IT センター所員

2017年4月1日

所 属	資 格	氏 名
社 会 学 部	教 授	久 本 博 行
人 間 健 康 学 部	助 教	森 田 亜 矢 子
総 合 情 報 学 部	准 教 授	小 林 孝 史
シ ス テ ム 理 工 学 部	教 授	徳 丸 正 孝
教 育 推 進 部	准 教 授	岩 崎 千 晶

システム管理課

2017年4月1日

役 職	氏 名
課 長	(柿 本 昌 範)
6 等 級 専 任 職	夏 田 望
課 長 補 佐	笹 川 剛
専 任 職 員	徳 永 賢 太
専 任 職 員	西 脇 和 彦
専 任 職 員	雨 森 康 倫
専 任 職 員	川 邊 剛
専 任 職 員	大 内 愛
専 任 職 員	北 株 嘉 純
専 任 職 員	村 田 直 也
特 任 嘱 託	中 芝 義 之
定 時 職 員	日 下 梨 絵 子
定 時 職 員	瀬 田 友 香
定 時 職 員	筒 井 忍
定 時 職 員	藤 井 香 苗

システム開発課

2017年4月1日

役 職	氏 名
7 等 級 専 任 職	鎌 田 正 彦
課 長	砂 田 吉 史
6 等 級 専 任 職	大 西 貞 行
課 長 補 佐	瀧 上 裕 一
専 任 職 員	内 藤 郁 郎
主 任	長 畑 俊 郎
専 任 職 員	宮 口 岳 士
専 任 職 員	温 井 章 文
専 任 職 員	三 知 矢 真 希
専 任 職 員	加 勢 田 恵 二
専 任 職 員	後 藤 拓 真
専 任 職 員	近 藤 里 帆
定 時 職 員	江 口 真 知 子

## 委員会活動

ITセンターは、各委員会活動を経て運営されている。2017（平成29）年度に開催された会議と議事は以下のとおりである。

### ITセンター委員会

2017年4月26日（第1回）

#### 議 題

- 1 ITセンター委員の交代について
- 2 次年度の予算申請について
- 3 今年度パソコン教室更新の方針について

#### 報告事項

- 1 メールシステムのクラウド化（Office365）について
- 2 情報システム利活用に関する提案シートの提出について
- 3 情報セキュリティ啓発キャンペーンの実施予定について
- 4 スマートフォンアプリ「Orario」について
- 5 MacからのEduroamの利用について
- 6 ITセンター委員会の開催スケジュールについて

2017年6月7日（第2回）

#### 議 題

- 1 情報システム利活用に関する提案シートの提出状況について
- 2 メーリングリスト（Mailman）の「保存書庫」機能の停止について
- 3 学術認証フェデレーション（学認）SPヘユーザ属性情報の提供について
- 4 ITセンター所管パソコン教室の標準

### 化について

#### 報告事項

- 1 CEAS/Sakaiの運用について
- 2 メールシステム（Office365メール）の移行について
- 3 情報セキュリティ啓発キャンペーンの実施内容について

2017年7月5日（第3回）

#### 議 題

- 1 情報利活用に関する提案シートの回答について
- 2 次年度以降更新のパソコン教室の標準化について
- 3 次年度新規事業（案）について

#### 報告事項

- 1 Office365メール移行について
- 2 法定停電に伴うシステムおよびサービス停止について

2017年8月3日（第4回）

#### 議 題

- 1 次年度新規事業（案）について
- 2 2018年度以降ITセンター所管パソコン教室の標準仕様について

#### 報告事項

- 1 CEAS/Sakaiから関大LMS(WebClass)へ移行サポートについて
- 2 次期インフォメーションシステムの検討について

2017年9月7日 (第5回) (持ち回り)

議 題

- 1 次年度新規事業について

報告事項

- 1 2018年度以降の IT センター所管パソコン教室の標準仕様について
- 2 吹田市の停電に伴う千里山キャンパスの停電について

2017年10月4日 (第6回)

議 題

- 1 次年度新規事業について
- 2 関大 My ボックス (Z ドライブ) の次期サービスについて

報告事項

- 1 卒業生のメール利用について
- 2 業務システムにおけるデータセンターの活用について
- 3 関大 Web メール (Office365メール) の移行について
- 4 VPN接続時の認証方式の変更について

2018年3月7日 (第7回)

議 題

- 1 次年度 (2018) 予算申請 (中間報告) について
- 2 業務システムにおけるデータセンターの活用について
- 3 情報システムの利活用に関する提案シートについて

報告事項

- 1 IT センターの組織改編について
- 2 ITセンターの各サービスの利用期間について
- 3 ITセンターが所管するパソコン教室の春季メンテナンスについて

- 4 ITセンター利用申請の一括登録について

- 5 ITセンター所管の委員会スケジュール案について

**IT センター運営委員会**

(2017年度は開催せず)

**IT センター所員会議**

2017年4月19日 (第1回)

議 題

- 1 情報セキュリティ啓発キャンペーンについて
- 2 関大 LMS の利用促進について
- 3 その他
  - パソコン教室について
  - Orario について
  - 所員会議開催日時について
  - Office365の周知方法について
  - 関大 LMS 操作に関する相談窓口について

2017年5月10日 (第2回)

議 題

- 1 関大 LMS の利用促進について
- 2 情報セキュリティ啓発キャンペーンについて
- 3 その他
  - インフォメーションシステムの改修について
  - Office365メールへの移行について
  - BYOD 化の促進について

2017年6月14日 (第3回)

議 題

- 1 関大 LMS の利用促進について
- 2 情報セキュリティ啓発キャンペーン

について

報告事項

- 1 ITセンター所管パソコンの標準化について
- 2 CEAS/Sakaiの運用について
- 3 メールシステム(Office365メール)への移行について
- 4 ポータルシステム移行について
- 5 情報システム利活用に関する提案シートについて
- 6 その他
  - パスワードの桁数について
  - BYOD化について

2017年7月12日(第4回)

議 題

- 1 関大LMSの利用促進について

報告事項

- 1 九州大学のBYODの取り組みについて
- 2 メールシステム(Office365メール)への移行について
- 3 情報利活用に関する提案シートの回答について
- 4 次年度に更新が必要な事業について
- 5 情報セキュリティ啓発キャンペーンについて
- 6 法定停電に伴うシステムおよびサービス停止期間について
- 7 その他
  - 次回開催日について

2017年9月19日(第5回)

議 題

- 1 関大LMSの利用促進について

報告事項

- 1 2018年度ITセンター予算申請につ

いて

- 2 関大Webメール(Office365メール)の移行について
- 3 関大Myボックス(Zドライブ)次期サービスについて
- 4 その他
  - 2018年度以降のITセンター所管パソコン教室の標準仕様について
  - 吹田市の停電に伴う千里山キャンパスの停電について
  - ITセンター年報について
  - 次回開催日について

2017年10月11日(第6回)

議 題

- 1 関大LMSの利用促進について

報告事項

- 1 卒業生のメール利用について
- 2 業務システムにおけるデータセンターの活用について
- 3 VPN接続時の認証方法の変更について
- 4 その他
  - ITセンター年報への投稿案内

2017年11月8日(第7回)

議 題

- 1 関大LMSの利用促進について

報告事項

- 1 関大ファイル便の更新について
- 2 Dropboxの利用・サービス開始について
- 3 デジタルサイネージの設置について
- 4 VPN接続の変更について
- 5 旧関大Webメール(Activemail)および関大Myボックスの終了について

6 千里山キャンパス電気設備更新に伴う停電対応について

7 大学 ICT 推進協議会 (AXIES) からのアンケート依頼について

8 その他

- eduroam について

2017年12月13日 (第8回)

議 題

1 関大 LMS の利用促進について

報告事項

1 Dropbox のサービス開始と関大 My ボックスの終了について

2 旧関大 Web メール (Activemail) の終了について

3 千里山キャンパス電気設備更新に伴う停電対応について

4 その他

- VPN 接続サービスの新認証方式の開始について

- MAC アドレス登録管理システム (専任教職職員対象) の更新について

2018年2月22日 (第9回)

議 題

1 関大 LMS の利用促進について

報告事項

1 IT センター委員会報告事項

2 業務システムにおけるデータセンターの活用について

3 その他

- BYOD の導入について

- Dropbox について

- 情報システムの利活用に関する提案シートについて

2018年3月16日 (第10回)

議 題

1 関大 LMS の利用促進について

報告事項

1 IT センター委員会報告事項

2 IT センター所管の委員会スケジュール案について

3 その他

- BYOD の導入について

- 情報セキュリティ啓発キャンペーンについて

**IT センター自己点検・評価委員会**

2017年6月16日 (第1回)

議 題

1 IT センター自己点検・評価委員の交代について

2 自己点検・評価報告書の作成概要と評価報告書の作成について

## 活 動 報 告

今年度の活動について、関西大学メールシステムをクラウドサービスのマイクロソフト社 Office365へ移行した。さらに、教室内でのファイル保存システムを、クラウドサービスの Dropbox へ移行した。クラウドサービスの利用により、学内外、利用端末を制約せず利用できる環境が整い、利用者サービスが拡充した。

ネットワークにおいては、データセンターのセキュリティ拡充、分散利用していたデータセンターの統合や DNS サーバーの入れ替えを行い、24時間365日の安定的な運用が可能な情報基盤を構築した。また、千里山キャンパス、高槻キャンパスや東京センターで導入後5年以上が経過し、主にハードウェア保守サポートが終了したネットワーク機器を更新したことで、継続的な安定運用を実現した。さらに、各キャンパスの MAC アドレス認証の登録方法を統一し、VPN サービスの認証方式を変更することで、利用者の利便性向上を図った。また、統合的なバックアップシステムを更新し、より強固かつ大容量のバックアップ基盤を実現した。

無線ネットワークにおいては、法文研究室棟・総合研究室棟・第3学舎3号館・堺キャンパスに無線アクセスポイント（AP）を増設しサービスエリアを拡張した。

サービス面においては、教室内で学外インターネットを閲覧するために利用されるプロキシサーバー、ファイルの受け渡しを行うファイル便システム、政策創造学部情報教室用パソコンシステム、第2学舎1号館情報教室用パソコンシステム、文学部情報教室用パソコンシステム、ITセンター4階オープンPC1・3パソコンシステムの更新を行い、安定的かつ利用用途の拡張された環境構築を行った。

セキュリティに関しては、教育研究用ネットワークにおいて、サイバー攻撃の一種である標的型攻撃への対策としてネットワーク型の防御システムを導入し、早期の発見と被害の深刻化を防ぐことが可能となった。

また、マルチメディア関連の事業として、デジタルサイネージをITセンター入口と4階、サテライトステーションの3カ所に設置し、ITセンターや他部署のお知らせなどの表示を可能とした。

業務システムにおいては、事業の継続性及びセキュリティの観点等を勘案し、関係する機器を外部のデータセンターへ設置する検討を行った。また、データセンターを利用する場合に必要な利用ガイドラインについても検討を行った。

ITセンターでは、高度で先進的なICT環境の提供や安心安全な情報基盤の構築、ICTを利活用して教育の質保証を推進するべく①情報セキュリティ体制の整備、②「eラーニングシ

システム」の活用促進、③利用者の利便性や各種サービスの拡充、④各種業務情報共有の促進などを中期的政策の柱として取り組み、サービス向上に向け、引き続き着実な活動を続けていきたいと考えている。

## 1 教育・研究支援

- 全学のメールシステムを、独自運用のシステムからマイクロソフト社の Office365システムに移行し、学内外、利用端末を制約しないメールシステムを提供することでメール利用の利便性向上を図った。
- 教室用ファイル保存システムをクラウドサービスの Dropbox に移行した。学内外、利用端末を制約しないファイル保存システムに移行し、利用者のファイル保存利用の利便性向上を図った。さらに、従来から要望のあったグループでのファイル共有なども可能となり、簡単に情報の共有などができるようになった。
- ファイルの受け渡し用として提供している「関大ファイル便」を更新し、送受信可能な容量を2倍の1GBまで可能となるようにした。
- 学認において、紀伊國屋書店の KinoDen を含む10社の図書館系学認 SP との認証連携を行い、次年度図書館主催イベント「enjoy ebook everyday ～いつでもどこでも電子ブック～」に協力した。

## 2 ネットワーク整備

- 法文研究室棟・総合研究室棟・第3学舎3号館・堺キャンパスへ無線 AP を増設し、対応範囲の拡張を行い、利用者の利便性を図った。
- VPN 装置を入れ替え、2段階認証を導入してセキュリティと利便性を強化した。
- 千里山キャンパス、高槻キャンパスや東京センターにおいて、ネットワーク機器の更新を行い、キャンパス内ネットワークの接続形態を見直し、安定性と信頼性の向上を図った。
- 近年、国内でも被害が増加している標的型攻撃について、教育研究用ネットワークにおいて、サイバー攻撃の早期発見と深刻化を未然に防ぐことを目的にネットワーク型の防御システムを導入し、セキュリティを向上した。

## 3 マルチメディアコンテンツ

- 学内で実施された各種公開講座やセミナー等を収録及び編集し、多様なメディアで視聴できるよう配信した。
- 入学式及び卒業式等の各種学内イベントを、YouTube を利用してライブ動画の配信を行った。

## 4 広報

- 6月26日(月)～7月1日(土)の期間において情報セキュリティ啓発、情報リテラシー向上を目的として、情報セキュリティ啓発キャンペーンを実施し、ポスター掲示やセキュリティ関連情報をホームページで公開し、講習会やミニセミナーを開催した。
- デジタルサイネージシステムを IT センター入口と 4 階、サテライトステーションに設置し、IT センターのお知らせ等を表示し、利用者への周知を行えるようにした。

## 5 開発

### 【クラブ管理システム】

- クラブの練習中や試合中の怪我対応をしているアスレチックトレーナーが、カルテを管理するための機能を追加した。

## 6 システム運用

### 【学事システム】

- 学習状況表に記載しているメッセージの変更対応を実施した。
- 留学生別科成績発表票に GPA 表記を追加した。
- 教務センター業務の効率化のための機能追加を実施した。

### 【証明書自動発行システム】

- 証明書用英字氏名の表記を統一した。
- 和文卒業証明書に学位名の記載を追加した。

### 【シラバスシステム】

- 到達目標並びに成績評価基準欄に「学力の3要素」項目の追加対応を実施した。
- 担当者への問い合わせ方法欄を追加した。

### 【印刷依頼システム】

- ユーザーインターフェースの改良及び管理系機能の改善を実施した。

### 【インフォメーションシステム】

- 証明書用英字氏名の表記内容を確認する画面を追加。

### 【モバイルポータルシステム『モバイル関大』】

- モバイル関大 iOS 版アプリに iOS11 対応を実施し、Android 版、iOS 版ともに学舎 MAP、教室フロア MAP の最新化を実施した。

### 【保護者ポータルシステム】

- 保護者向けサービスの拡充及び管理系機能の改善を実施した。

### 【クラブ管理システム】

- ユーザーインターフェースの改良及び管理系機能の改善を実施した。

**【出席管理システム】**

- 端末24台を最新端末にリプレイスし、落下等による破損を防ぐ高耐久性、バッテリー寿命の向上、無線通信による利便性向上を実施した。

**【初中高教務システム】**

- 進路指導、受験情報の帳票及び機能追加等を実施した。

**【電子出勤簿システム】**

- 初期導入した端末36台をリプレイスし、端末の不調を解消した。

**【心理相談システム】**

- 一高一中等の他キャンパス拡張におけるアクセスコントロール機能を追加した。

**【BI ツール (QlikView)】**

- 教育後援会総会・学部別懇談会用資料の作成、データ提供を実施した。

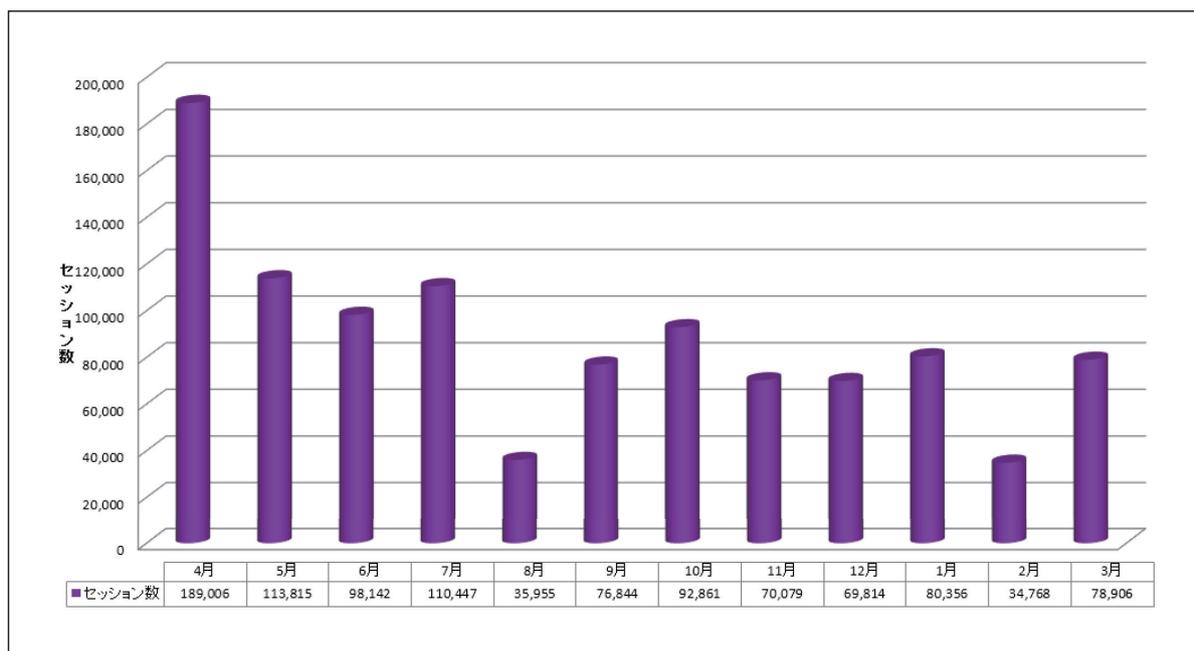
# センター利用状況

(2017.4.1~2018.3.31)

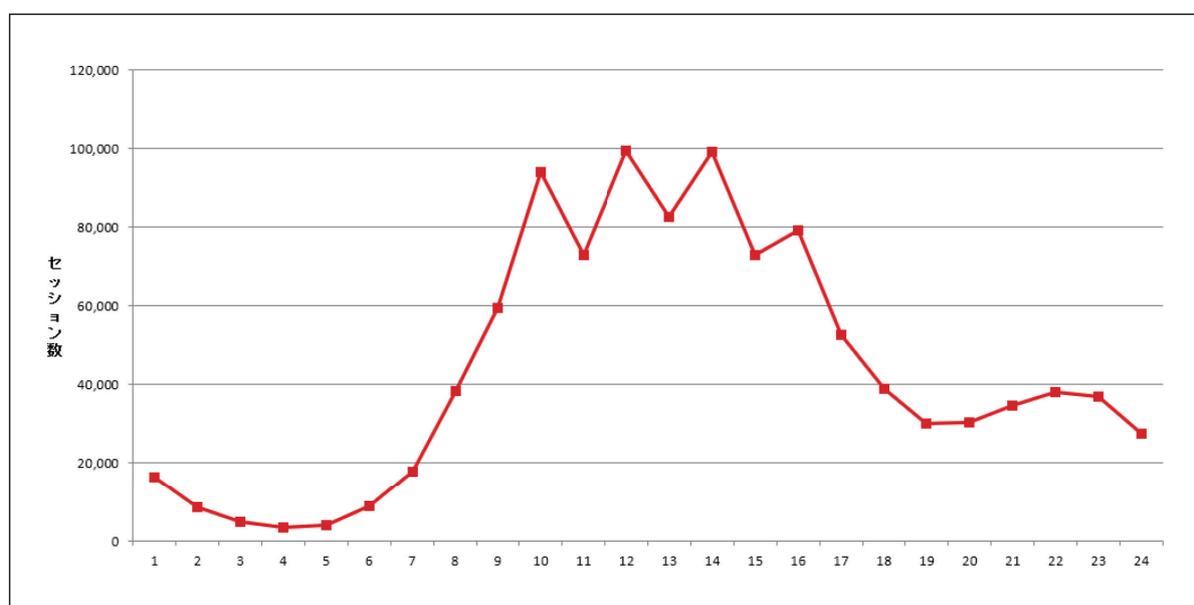
## 1 教育・研究システム利用状況

### (1) ITセンターホームページ利用

#### ア 月別セッション数

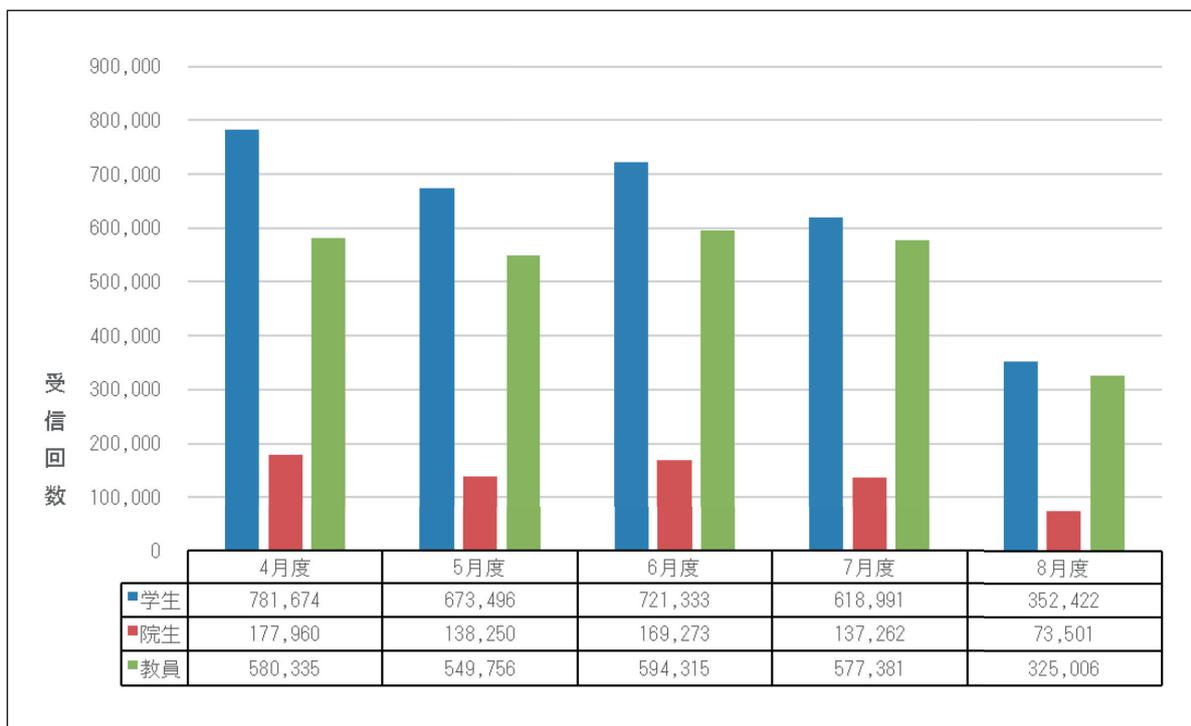


#### イ 時間別セッション数



(2) 電子メール (Active! Mail) 利用

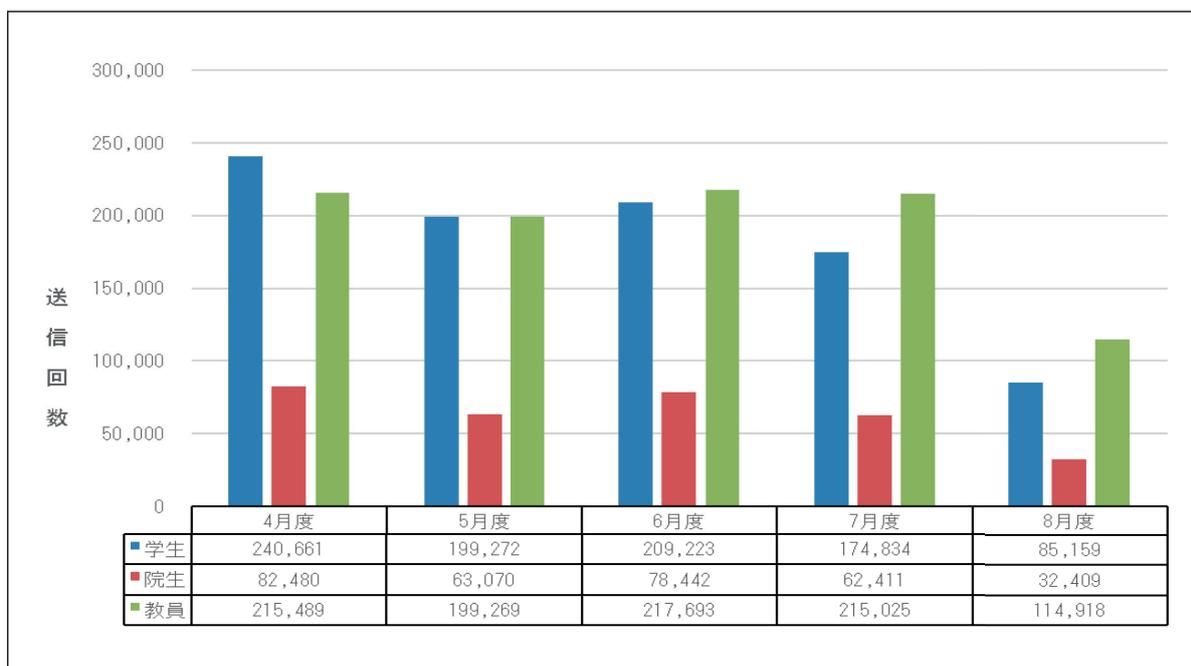
ア 受信数



(注1) 2017年4月1日～2017年8月20日の受信数及び送信数 (区分：学生、院生、教員別)

(注2) 2017年8月21日からは新電子メール (Office365 Mail) に移行のため別グラフに表記。

イ 送信数

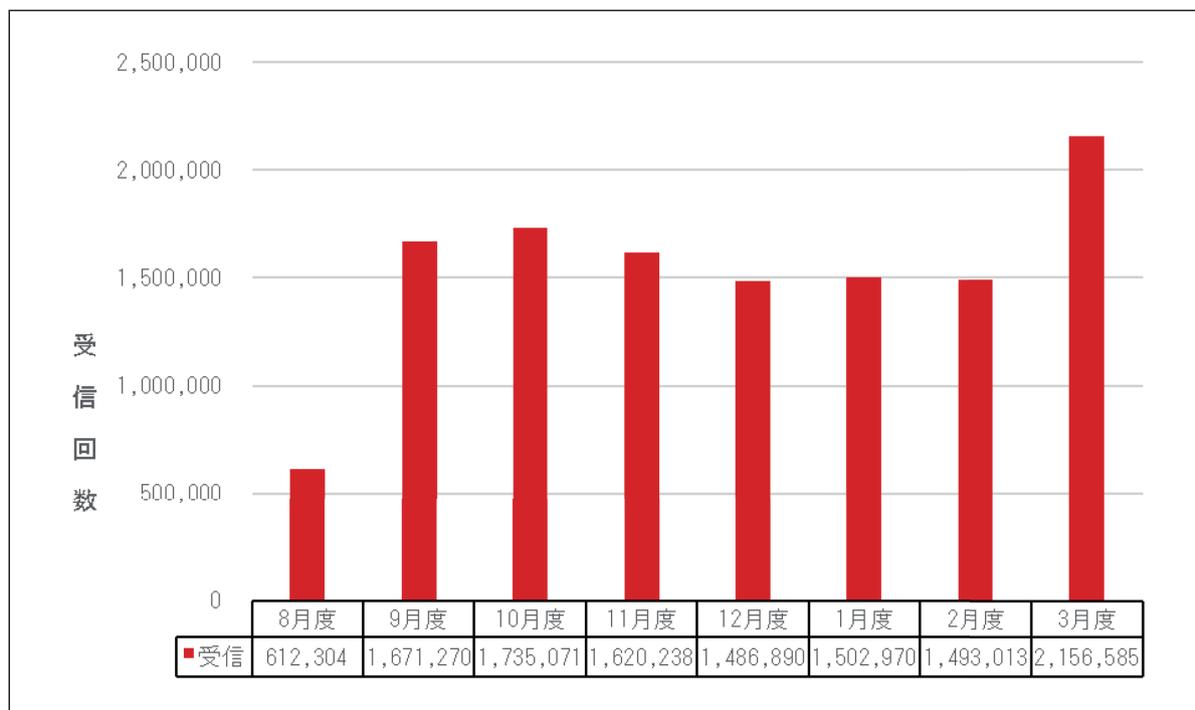


(注1) 2017年4月1日～2017年8月20日の受信数及び送信数 (区分：学生、院生、教員別)

(注2) 2017年8月21日からは新電子メール (Office365 Mail) に移行のため別グラフに表記。

### (3) 電子メール（Office365 Mail）利用

#### ア 受信数

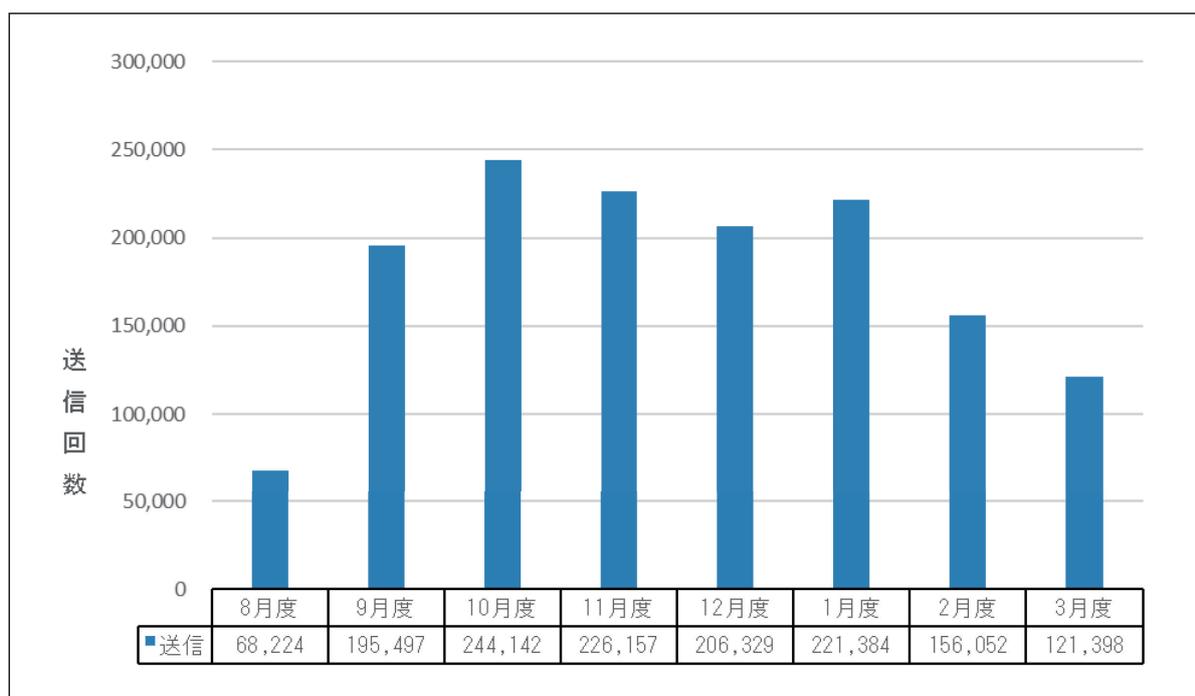


(注1) 2017年8月21日～2018年3月31日の受信数及び送信数（区分：なし）

(注2) 2017年8月20日までは旧電子メール（Active! Mail）のため別グラフに表記。

(注3) 新メールシステム移行に伴い総数のみを表記。

#### イ 送信数

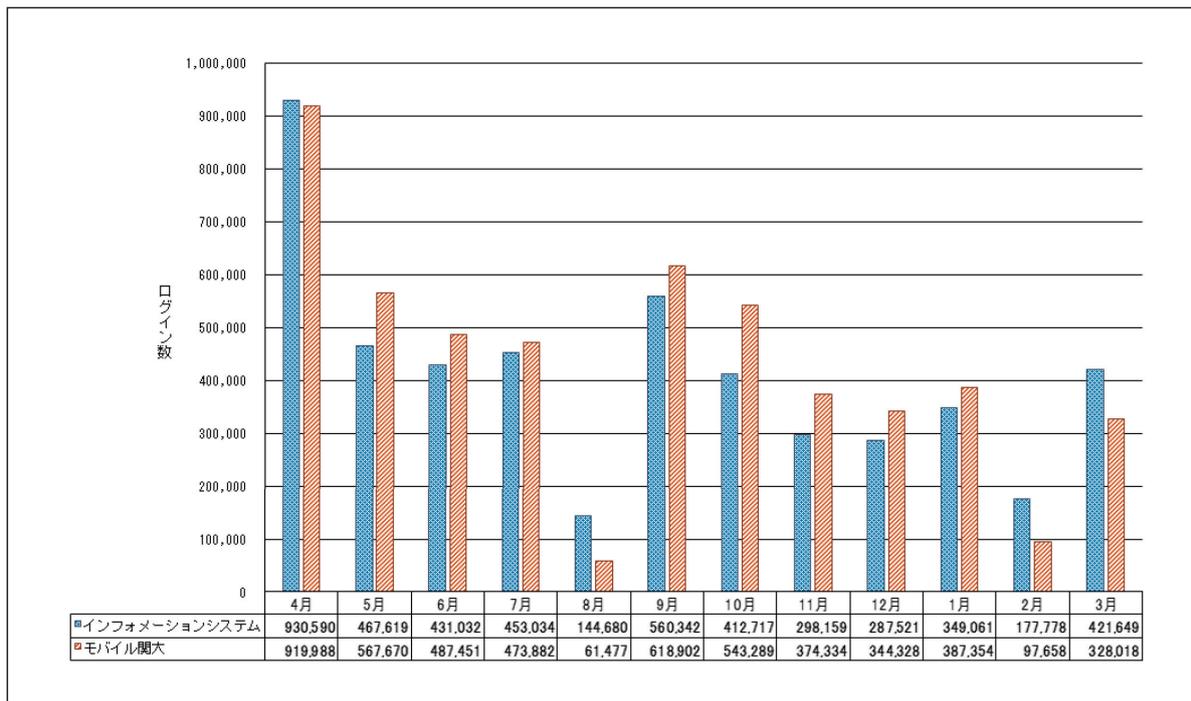


(注1) 2017年8月21日～2018年3月31日の受信数及び送信数（区分：なし）

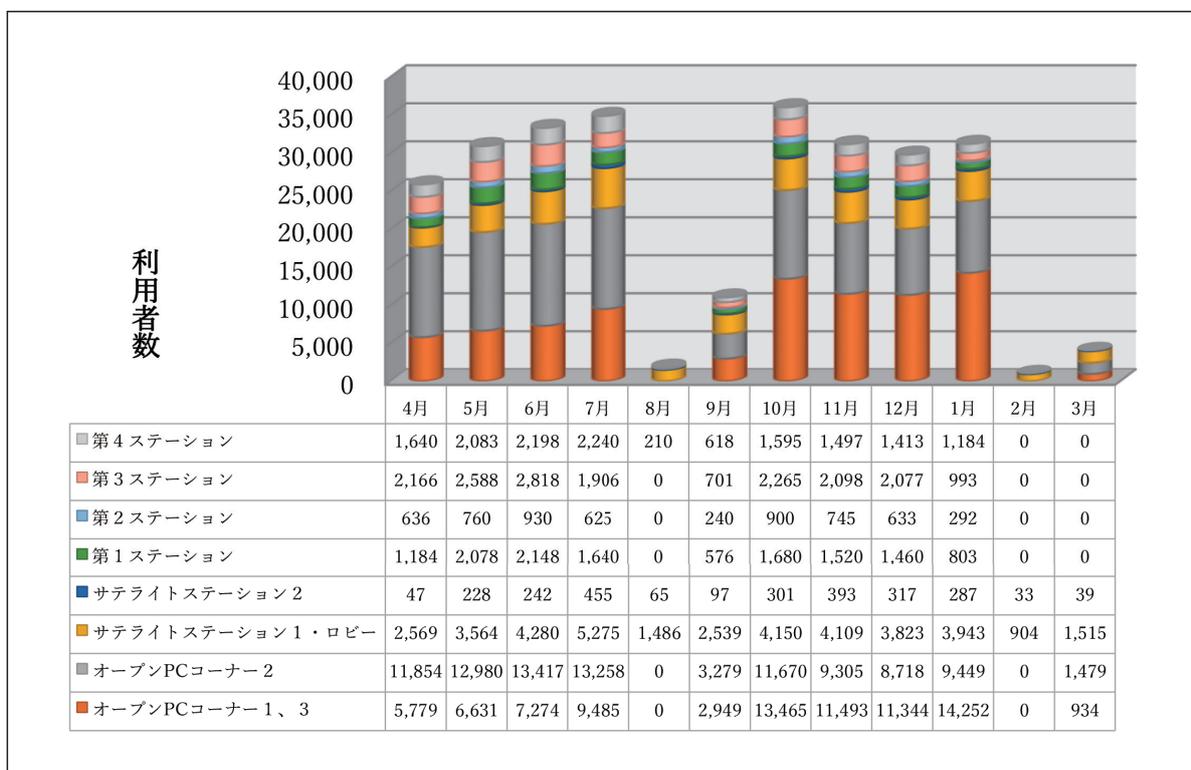
(注2) 2017年8月20日までは旧電子メール（Active! Mail）のため別グラフに表記。

(注3) 新メールシステム移行に伴い総数のみを表記。

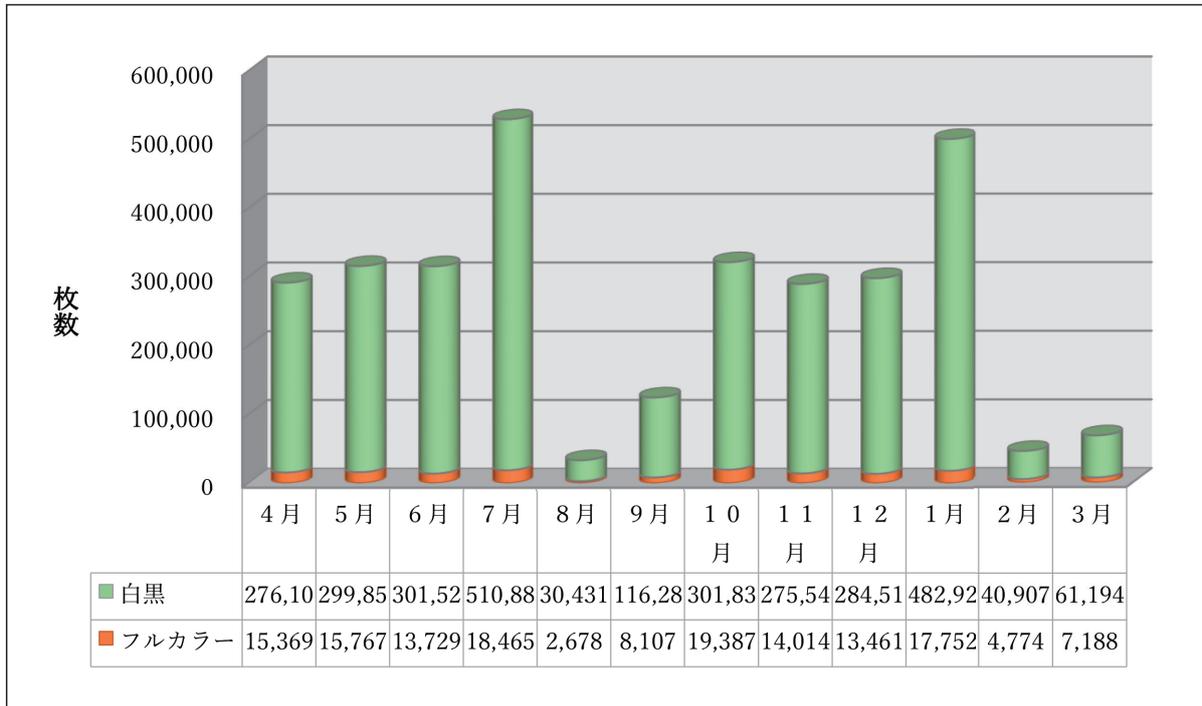
(4) インフォメーションシステム トップページ (ポータルシステム利用)



(5) パソコン利用



(6) オンデマンドプリント利用



(7) アプリケーション別 利用回数 (2017. 4. 1~2018. 3. 31)

